

No.191

★ちば

県議会だより

県議会は、年に4回（2月、6月、9月、12月）定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

〔発行〕千葉県議会

〔編集〕千葉県議会事務局政務調査課

〒260-0855

千葉市中央区市場町1-5

TEL 043-223-2523

FAX 043-222-4073



千葉県議会

12月定例県議会のあらまし

12月定例県議会は、11月20日に招集され、12月17日までの28日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和7年度一般会計補正予算等の議案47件、報告1件が上程され、知事から提案理由説明等がありました。

11月27日から7日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、24名の議員が登壇し、知事の政治姿勢をはじめ、財政問題、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

12月5日には議会運営委員会が、12月9日から4日間にわたり各常任委員会が開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

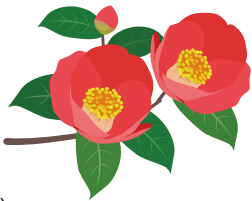
閉会日には、決算審査特別委員会の委員長報告、討論が行われ、採決の結果、令和6年度決算は認定されました。

続いて、各常任委員会および議会運営委員会の委員長による審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、全ての議案が原案のとおり可決されました。

その後、追加上程された人事案件12件が同意され、続いて、議員発議による意見書22件が上程されましたが、可決された意見書はなく、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

令和7年12月定例県議会の概要（会期日程、議案・発議案の賛否一覧等）は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

代表質問



11月27日（木）



自民党 中村 実 議員（船橋市）

- メガソーラー
- 公文書管理
- 医療・介護問題
- 障害者施策の充実
- 教育問題
- 交番・駐在所の再編整備



立憲民 河野 俊紀 議員（千葉市美浜区）

- 国民保護計画
- 依存症対策
- 障害者の就労支援
- 平和教育と科目「歴史総合」
- 教員の働き方改革
- サイバー空間をめぐる犯罪



公明党 秋林 貴史 議員（松戸市）

- 医療・福祉
- 看護師確保
- 子ども・子育て支援
- 県内経済活性化
- 中小企業等への支援
- 災害対策



千政団 須永 和良 議員（君津市）

- 医師少数区域への対策
- 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地の君津移転
- 孤立集落対策と道路のり面緊急点検
- 訪問介護従事者へのハラスメント対策
- 水稻の高温対策・有害鳥獣対策
- 有機フッ素化合物が検出された原因



質問項目は、主な項目を掲載しています。

請願・陳情の提出期限の変更について

千葉県議会では、請願・陳情の提出期限が令和8年2月定例県議会より午後5時から正午に変更となります。

提出期限等については、千葉県議会ホームページの「請願・陳情」、「会期日程」のページをご覧ください。

千葉県議会
ホームページ
「請願・陳情」



千葉県議会
ホームページ
「会期日程」



予算委員会の設置

12月定例県議会において、県の新年度予算および関連する議案を横断的かつ多角的に審査するため、予算委員会が設置されました。

会派等名	委員名
自 民 党	◎岩井 泰 憲 ○伊豆倉 雄 太 ○川 名 康 介 中村 実 茂 呂 剛 高 橋 祐 子 木名瀬 訓 光 高 橋 秀 典 伊 藤 寛 野田 宏 規 西ヶ谷 正 士 雨 宮 真 吾 田 畑 毅 小 高 夕 佳
立 憲 民	高 橋 浩 鈴 木 均 伊 藤 ちかこ 山 下 洋 輔
公 明 党	横 山 秀 明 赤 間 正 明
千 政 団	水 野 友 貴
共 産 党	み わ 由 美
その他の 会 派 無 所 属	西尾 憲一（平和党） 天野 行雄（国 民） プリティ長嶋（県民声） 秋葉 就一（リベ民） 中西 香澄（市民力） 折本 龍則（有 志） 榎本 怜（野田民） 川口 絵未（未来ち） 栗原 直也（無所属） 松澤 武人（無所属） 加藤 裕太（無所属）

◎委員長 ○副委員長

（令和7年12月25日現在）

【予算委員会の開会時間の変更について】

予算委員会の開会時間について、令和8年2月定例県議会より、午前10時30分から午前10時に変更となります。

開催日程等については、千葉県議会ホームページ「予算委員会」のページをご覧ください。

千葉県議会
ホームページ
「予算委員会」



可決・同意された議案

◆令和7年度補正予算関係（9件）

▽一般会計

▽特別会計（8件）

◆条例の一部改正（12件）

- ▽職員給与に関する条例等
- ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
- ▽住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例等
- ▽千葉県議会議員及び千葉県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公費負担に関する条例
- ▽使用料及び手数料条例
- ▽行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例
- ▽児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等
- ▽千葉県千葉リハビリテーションセンター設置管理条例
- ▽食品衛生法施行条例
- ▽義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例等
- ▽公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例
- ▽千葉県水道事業給水条例
- ◆その他38件
- ▽契約の締結（6件）
- ▽契約の変更（3件）
- ▽権利の放棄
- ▽訴えの提起
- ▽当せん金付証券の発売
- ▽指定管理者の指定（14件）
- ▽公安委員会委員の任命同意
- ▽収用委員会委員の任命同意（6件）
- ▽土地利用審査会委員の任命同意（5件）

会派等別議員数

会 派 等 名	略称	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	49人
立憲民主党千葉県議会議員会	立憲民	13人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
千葉新政議議員団	千政団	5人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	4人
平和の会	平和党	1人
国民民主党千葉県議会議員会	国 民	1人
千葉県民の声	県民声	1人
リベラル民主	リベ民	1人
市民力	市民力	1人
有志の会	有 志	1人
野田民主の会	野田民	1人
未来ちば	未来ち	1人
無所属議員	無所属	3人
定数95人 現員90人		（令和7年12月25日現在）

代表質問から

メガソーラー

問 林地開発行為における許可条件違反があった鴨川市のメガソーラー計画に対して、県はどのように対応していくのか。

答 この計画については、令和7年10月28日に現地調査を行ったところ、林地開発行為の許可条件に違反する残置森林の伐採が確認されたため、工事の一時中止などを求める行政指導を行った。

知事も、11月5日にヘリコプターから現地の状況を視察し、急峻な地形の中で大規模な切り土や盛り土を行う事業であることとを確認し、改めて災害防止や環境保全等の必要性について認識した。

当該計画は、太陽光発電施設の設置を目的とする県内最大規模の林地開発行為であることから、さまざまな角度から技術的な助言をいただくため、土木工学や、森林、環境、再生可能エネルギー、行政法、会計などの専門家からなる有識者会議を設置し、11月18日に第1回会議を開催した。

また、現在、伐採された残置森林の復旧計画の提出を指導しているところだが、地域の安全を確保するため、事業者に対し、伐採木の片付けや土砂流出防止柵の設置などについて指導し、11月27日から作業が開始されている。

県としては、定期巡視の回数を増やし、現地確認を強化する他、引き続き有識者からご意見を伺うとともに、国とも密接に連携し、災害防止や環境保全等の幅広い観点から、部局横断的にこの事業についてしっかりと

対応していく。

公文書管理

問 県は公文書管理条例の制定について、どのように考えているのか。

答 県の公文書については、行政文書管理規則等に基づき、適正な管理に努めてきたところだが、昨今の公文書に対する社会的関心の高まりや、業務のデジタル化の急速な進展を踏まえ、県の公文書管理のあり方について、庁内検討を行ってきた。

これまでの検討の中で、県の重要な政策決定の過程や活動、歴史的事実などが記された公文書は、行政内部の事務処理の手段にとどまらず、政策評価や後世の時代検証を行う上で貴重な県民共有の知的資源として、電子的な手法等により、後世に確実に引き継ぐことが重要、との共通認識を庁内で確認した。

今後は、デジタル化時代における公文書の適切な管理と透明性の確保に向けて、見直しの方向性を取りまとめた上で、有識者会議を立ち上げ、公文書管理についての県の基本的な考え方を示す条例の制定に向けて、必要な検討を進めていく。

医療・介護問題

問 国において、医療機関や介護事業所の経営等に対する支援策が検討されていることを受け、県として、今後どのように対応していくのか。

答 医療機関や介護事業所は、公的保険制度により運営されているが、近年の物価高騰や人件費の上昇により、その経営は大変厳しい状況におかれていると認識している。

このため県では、エネルギーや食料品の価格高騰の影響を軽減するための支援を継続的に

行うとともに、さまざまな機会を活用して、国に制度の充実を要望している。

令和7年11月21日に決定された国の総合経済対策においては、令和8年度に、診療報酬・介護報酬について、賃上げ等を踏まえた改定を行うことや、医療機関や介護事業所の経営改善等につながる緊急的な支援を行うことが明らかとなったことから、県としては、今後示される国の支援策に迅速に対応し、県民が必要な医療や介護サービスを適時適切に受けられる体制を、引き続き確保していく。

障害者支援

問 千葉リハビリテーションセンター再整備による外来診療棟の供用開始により、どのような機能が充実強化されるのか。

答 千葉リハビリテーションセンターは、民間では対応が難しい、高度な医療ケアから福祉サービスを利用した社会復帰に至るまでの支援を行うなど、身体機能の改善だけでなく復帰後の生活も見据えた包括的な総合リハビリテーション機能を担っている。

令和8年度に予定している外来診療棟の供用開始に伴い、訓練室を拡充し、より効果的なリハビリテーションを行う他、センター内の就労機能を統合・一元化する「就労支援センター」を新設し、これまでの高次脳機能障害の方等に加え、新たに、脊髄損傷等の重度障害のある方に対する職業体験や就労支援のプログラムを提供することとしている。

県では、こうした機能の充実強化等を踏まえ、名称を供用開始に合わせて「千葉県総合リハビリテーションセンター」に変更する予定であり、より効果的・

実践的なリハビリテーションを提供する体制を整え、利用者の早期の家庭・社会復帰等のさらなる促進につながるよう取り組んでいく。

問 障害者の福祉的就労の支援について、県はどのように取り組んでいるのか。

答 障害のある方が地域で自立した生活を送り、社会参加・社会貢献を果たすためには、その基盤となる収入を増やすことが重要であり、福祉的就労の場である就労継続支援事業所で、利用者に支払う工賃や賃金の水準が向上するよう事業所を支援していくことが必要である。

県では、各事業所の受注機会の拡大を図るため、企業や自治体等からの発注に対応する共同受注窓口の設置や、事業所の提供可能なサービスをウェブ上で紹介する「チャレンジド・インフォ・千葉」の活用などにより、官公需の促進を図っている他、農福連携マルシェなどの合同販売会の開催により、商品の認知度を高める取り組みなどを行っている。

引き続き、市町村や関係団体等と連携し、障害のある方が生きがいを持って社会に参画することともに、収入を得て、地域における自立した生活に向けて、さらなる取り組みを進めていく。

AEDの設置拡充

問 県立学校のAED設置台数を拡充して屋外の設置を進めるべきと考えるがどうか。

答 厚生労働省が推奨している「AEDの適正配置に関するガイドライン」では、学校はAEDの設置が求められる施設の一つであり、心停止発生から5分以内の電気ショックを可能とするためには、複数のAEDを設置する必要があるとされている。

また、学校における心停止の多くは、体育の授業や部活動などの運動中に発生していることから、運動場や体育館のそばなど、発生リスクの高い場所からのアクセスを考慮することが求められている。

県教育委員会としては、人命を救う可能性を高めるため、引き続き、設置場所の周知や、緊急時にちゅうちょなく使用できるよう教職員、生徒に対する講習の実施等を進めるとともに、新たに校舎外にAEDを追加設置することを検討していく。

交番・駐在所再編整備

問 本県における交番・駐在所の再編整備の概要はどのようなものか。

答 県民の体感治安の悪化に直結するような重要凶悪事件などが夜間に多く発生している現状に対応するため、交番・駐在所の配置を見直し、夜間における警戒態勢を強化する必要がある。

特に都市部以外の警察署には、日勤制の駐在所が多く設置されていることから、夜間における警戒態勢の強化が喫緊の課題となっている。

このため、24時間体制で警戒可能な要員を捻出し、署の限られた人材を最大限に有効活用して管内全域の治安維持に向けた警察力を確保するため、県下245駐在所のうち、まずは事件・事故の取扱件数や隣接交番等との距離などを総合的に勘案して34駐在所を統合対象として、再編整備を行う。

今後再編整備の必要性について、県民の皆さまへの丁寧な説明を行うとともに、情勢に応じて不断の見直しを行い、交番・駐在所の最適化を図っていく。

サイバー犯罪

問 インターネットバンキングに係る不正送金事犯の発生状況と最近のフィッシングの手口はどのようなものか。

また、被害を防止するため、どのような対策を実施しているのか。

答 令和7年10月末現在における県内の発生状況は、暫定値で認知件数が109件、被害額は約1億1000万円であり、前年同期に比べ減少しているものの、全国的には増加傾向にある。

最近の手口だが、犯人が金融機関担当者をかたり企業に電話をかけ、フィッシングメールを送信し、電話で指示しながら偽サイトに誘導する、いわゆる「ボイスフィッシング」なども発生している。

被害防止対策については、SNS等の各種広報媒体を通じて、ID・パスワードの管理や、多要素認証導入などの働きかけの他、企業や学校などに出向いて行う「ネット安全教室」を10月末現在で約740回実施し、その中で最新の手口の紹介や被害に遭わない対策について周知している。

奨学金返還支援

問 児童福祉専門職をはじめとする技術系職員の奨学金返還支援事業について、どのように周知を図っていくのか。

答 増加する児童虐待への対応やインフラの整備、家畜伝染病への対応など、行政に求められる役割を維持していくためには、これらを担う人材の確保が必要だが、直近3力年の採用者数は募集数の6割に満たない厳しい状況となっている。

このため県では、近年、特に採

用が困難となっている心理、児童指導員などの児童福祉専門職の5職種や土木、建築などの土木系技術職の4職種および獣医師の計10職種を対象に、在学時に日本学生支援機構から貸与を受けた奨学金の返還を支援することにより、受験者の拡大を図ることとした。

地域活性化

問 千葉ロッテのファーム本拠地移転を好機と捉え、君津市のみならず広く県南地域の活性化を図るべきと思うがどうか。

答 プロ野球チームのファーム本拠地は、選手とファンとの距離が近く、球団による地域との交流イベントが行われるなど、プロ野球を身近に感じられることから、近年多くの観客が来場する場所となっている。

君津市に移転が決定した千葉ロッテマリーンズのファーム本拠地においても、多くの観客が訪れることで、スポーツツーリズムを通じた交流人口の増加が見込まれ、これにより、君津市だけでなく周辺地域への経済波及効果も期待される。

県としても、君津市をはじめとする県南地域の豊かな魅力を広く発信することで、ファーム本拠地移転を契機に新たな人の流れを生み出し、地域の活性化が促進されるよう積極的に取り組んでいく。

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 内閣府のモデル事業である「避難生活支援リーダー・サポーター研修」の実施を踏まえて、避難所の生活環境の向上にどのように取り組んでいくのか。

答 令和7年度は当該研修を富津市で開催したところだが、令和8年度以降も本県で開催されるように働きかけるとともに、他の市町村や関係団体等にも受講の機会を広げ、県内各地で避難所運営のリーダーやサポーターとなる人材を育成していくことで、被災者の心身の健康維持の観点からも、避難所における生活環境のより一層の向上を進めていく。

総合企画企業常任委員会

問 水道料金の改定が必要になった理由について、改めて確認したい。

答 県営水道では、浄・給水場の多くが築後50年から60年以上経過していることや、首都直下地震などの自然災害の危険性が高まる中、これまで以上に管路や施設の更新・耐震化について、スピード感を持って進める必要がある。

また、昨今の物価高騰に伴いさまざまな経費が増加しており、企業債の活用やあらゆる経費の節減努力に加え、一般会計からの繰り入れについて再開し、上限まで活用することとしても、なお、収支の赤字や資金不足が見込まれる。

管路や施設の更新・耐震化などを着実に実施し、日常生活や経済活動を支える重要なインフラである水道を維持していくためには、

水道料金の引き上げが避けられないと考えたところである。

健康福祉常任委員会

問 災害薬事コーディネーターは、主にどのような方が委嘱されているのか。

また、災害薬事コーディネーターは、災害時、具体的にどのような役割を果たすのか。

答 今般委嘱した災害薬事コーディネーターは、主に県内各地域の病院または薬局に勤務されている薬剤師の方であり、委嘱に当たり、千葉県薬剤師会および千葉県病院薬剤師会から適任者の推薦をいただいている。

また、その役割としては、災害時、被災地の災害対策本部等において、医薬品の需給情報などを把握するとともに、薬剤師や、災害対応医薬品供給車両、いわゆるモバイルファーマシーの派遣調整、医薬品の仕分け管理や、救済活動に当たる医師に対して代替薬を提案するなど、災害支援活動に貢献することが期待されている。

環境生活警察常任委員会

問 千葉県文化会館および青葉の森公園芸術文化ホールについては、非公募で千葉県文化振興財団が指定管理者候補に選定されたが、今期の運営状況と今回の選定方法はどうか。

答 千葉県文化振興財団は、千葉県文化会館等の運営管理業務を適切に行っており、県内の公立文化施設と連携した演奏会の開催や千葉県文化会館のリニューアルオープン事業を県と一体となって実現するなど、本県の文化芸術振興施策等に寄与している。

また、今回の選定については、審査基準に基づき外部有識者が採点し、この採点結果を踏まえて部

内の選定委員会において、候補者の選定を行った。申請者の評価点数等を公表し、手続きの透明性を確保している。

商工労働常任委員会

問 スタートアップなどの企業の成長を実現するための課題は何か。

また、その課題を踏まえて、具体的にどのような支援を進めていくのか。

答 スタートアップなどの企業は、成長可能性の高い企業である一方で、社会的に高い信用力を持っていないため、必要な資金の確保や有益な人的ネットワークが不足する等の課題を抱えている。

このため、安価な研究室の提供や投資家とのマッチングなど資金面での支援、交流会の開催による人的ネットワーク構築の支援などに取り組んでいる。

引き続き、企業のニーズや他団体の支援事例などを踏まえ、成長を後押しするための支援を進めていきたい。

農林水産常任委員会

問 県が開発した新品種ノリについて、どのような特徴があるのか。また、今後どのように販売促進していくのか。

答 従来品種と比較して、黒みが強く、味が良いなどの優れた特徴がある。

今後は、名称に続き、ロープレザインの一般公募を行うとともに、生産者や流通業者と連携したPRを積極的に進め、販売促進に取り組んでいく。

県土整備常任委員会

問 銚子連絡道路の匝瑳市から旭市間の取り組み状況はどうか。

答 道路や橋梁の詳細設計を実施することにも、境界立ち会いを行うなど、用地取得に向けた準備を進めてきたところである。

令和8年1月より全区間を対象に用地取得に着手する予定であり、引き続き、地元市や関係機関と連携し、事業を推進する。

文教常任委員会

問 今回の教員の処遇改善により、教員不足の解消につながっているのか。

答 初任給を含めた教員の給与水準が引き上げられることで、給与上の処遇を理由に志願していなかった学生にとって志願先の一つになるなど、教員不足の解消に一定の効果があるものと考えている。

また、教員の業務量管理・健康確保措置実施計画の策定が義務付けられたことを受け、本県においても、「学校における働き方改革推進プラン」を踏まえ、教員の働きやすさと働きがいと両立した働き方改革を一層推進するとし、教員の志願者確保に努めていく。

千葉県議会公式 X・フェイスブック

県議会の情報を随時配信していますので、ちば県議会だよりと併せて、ぜひご覧ください。

X



フェイスブック



常任委員会活動報告

常任委員会では、それぞれの所管する事項の審査の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



健康福祉常任委員会

調査日 令和7年12月10日(水)

調査先 作草部保育園(千葉市稲毛区)、チャコ稲毛園(千葉市稲毛区)

認可保育所と 小規模保育事業所の現状

作草部保育園およびチャコ稲毛園を視察し、それぞれの保育環境や運営の状況について調査しました。



保育所の運営状況について説明を受ける委員

環境生活警察常任委員会

調査日 令和7年12月10日(水)

調査先 千葉県警察本部警備部第二機動隊(千葉市稲毛区)

警備部第二機動隊の活動状況

警察の集団警備力の中核として、テロ対策や災害発生時等、さまざまな事案に対応する第二機動隊の活動状況について説明を受けた後、救出救助部隊および水難救助部隊の訓練を視察しました。



第二機動隊の組織や活動内容について説明を受ける委員

農林水産常任委員会

調査日 令和7年12月11日(木)

調査先 銚子市漁協第3卸売市場・銚子漁港・千葉県漁連銚子水産加工センター(銚子市)

銚子漁港と市場の一体的な整備と 県産水産物の付加価値向上について

銚子漁港の整備状況と高度衛生管理型の第3卸売市場の電子入札システムおよび銚子水産加工センターの最新設備と衛生管理の強化や加工品開発の取り組みについて調査しました。



銚子市漁協第3卸売市場の施設を視察する委員

文教常任委員会

調査日 令和7年12月12日(金)

調査先 千葉県立生浜高等学校(千葉市中央区)

県立高等学校における 「外国につながる生徒」への取り組み

千葉県立生浜高等学校において、日本語の指導が必要な生徒に対する支援や、学校における調査・研究について説明を受け、その後、授業および施設を視察しました。



学校での取り組みについて説明を受ける委員

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。
※令和7年12月25日付で市民ネットワーク（市民ネ）が解散し、未来ちば（未来ち）が結成されました。

12月1日（月）

自民党 木名瀬 訓光 議員

野田市

環境にやさしい農業
水害時における災害対応
県立学校の老朽化対策
野田市周辺の道路問題

公明党 篠田 哲弥 議員

松戸市

インクルーシブ就労支援
妊産婦への支援
建設業の人材確保
ハラスメント

自民党 岩井 泰憲 議員

印西市・印旛郡栄町

データセンターに関わる課題
体験型博物館房総のむら
適正捜査の推進
成田空港の鉄道アクセスの強化

市民ネ ※ 川口 絵未 議員

佐倉市・印旛郡酒々井町

鴨川メガソーラー
印旛広域水道の負担軽減
下総基地のPFAS問題
水を張らない節水型乾田直播

12月2日（火）

自民党 信田 光保 議員

銚子市・香取郡東庄町

銚子市沖洋上風力発電
名洗港の整備
全国豊かな海づくり大会
道路整備

共産党 浅野 ふみ子 議員

市川市

県営水道値上げ中止
シングル女性への支援
三番瀬・市川塩浜人工干潟造成
特別支援学校の教員未配置

立憲民 山下 洋輔 議員

柏市

手賀沼周辺の農業支援
柏の葉への企業誘致
沼南高校と沼南高柳高校の統合
柏特別支援学校の施設整備

自民党 穴倉 登 議員

千葉市花見川区

幕張新都心
千葉港
花見川区の治安情勢
縄文貝塚

12月3日（水）

立憲民 入江 晶子 議員

佐倉市・印旛郡酒々井町

生物多様性／ワンヘルス推進
小児医療／医療と介護の連携
医療的ケアが必要な方への支援
高校内居場所カフェ

自民党 田畑 毅 議員

茂原市

県立長生の森公園
長生グリーンライン
県立高校のトイレの整備
保健医療政策

立憲民 野田 剛彦 議員

船橋市

地球温暖化の米づくりへの影響
米づくりの将来展望について
教員の働き方改革の推進
出退勤時刻の実態調査方法統一

自民党 山本 義一 議員

八街市

フェーズフリーの推進
鉄道問題
成田空港
農林業問題

12月4日（木）

無所属 松澤 武人 議員

鎌谷市

保育士の確保
重要未解決事件に対する取り組み
空き家対策
鎌ヶ谷市内の道路整備

自民党 茂呂 剛 議員

八千代市

防災対策
スポーツ振興
交通安全対策
東葉高速鉄道

自民党 小高 夕佳 議員

成田市

成田空港
地域の国際化
有害鳥獣対策
農業問題

リベ民 秋葉 就一 議員

八千代市

コロナワクチンと死亡者急増
児童相談所改革
東葉高速鉄道等鉄道問題
若者の旅行支援

12月5日（金）

自民党 伊藤 昌弘 議員

佐倉市・印旛郡酒々井町

浄化槽の法定検査
避難所整備
「北総四都市江戸紀行」の活用
企業誘致

自民党 伊藤 寛 議員

習志野市

ヘリコプター 臨時離着陸場適地
上水道の管路の耐震化
下水道の停電対策
県立高等学校のICT教育

県民声 プリテイ 長嶋 議員

市川市

平和への取り組み
梨の販売促進
AEDの使用
水道料金

自民党 阿井 伸也 議員

大網白里市

県内水道問題
自治体病院の経営と県内医療体制
九十九里沖洋上風力発電とCCS
障がい者と文化・スポーツ施設

12月定例県議会 知事あいさつ

このたび提案致しました案件は、令和7年度12月補正予算案、各種条例案およびその他附帯議案の47議案の他、報告1件です。

◎主な議案の概要

最初に議案第1号から議案第9号までの9議案は、一般会計および特別会計の補正予算案です。今回の補正予算は、人事委員会勧告に基づく給与改定を行うため人件費を増額するもので、一般会計の補正予算の規模は、161億1,900万円となります。

この他、事業の早期執行を図るための債務負担行為の設定や、適正な工期を確保するための繰越明許費の設定などを行います。

次に、議案第10号から議案第21号までの12議案は、条例の一部改正に係るものです。

また、議案第22号から議案第27号の6議案は、県立学校の長寿化対策工事や、県立図書館と県文書館の複合施設の整備などに係る契約を締結するため、議案第28号から議案第30号の3



議案は、インフレスライド条項の適用により工事請負の契約金額を変更するため、議案第31号は、中小企業の再生支援を目的とした復興ファンドの清算に伴い、県の貸付債権の一部を放棄するため、議案第34号から議案第47号の14議案は、公の施設の指定管理者を指定するため、それぞれ議会の議決を得ようとするものです。

この他、海外出張について報告がありました。

知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧になれます。

千葉県議会 知事あいさつ

千葉県議会ホームページ

県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介 ○傍聴のご案内
- インターネット中継（ライブ・録画）
- 本会議および予算委員会（過去4年分視聴可）
- 会議録検索 ○会議の概要
- 議会図書館の利用案内

〈ホームページアドレス〉

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

インターネット中継 動画配信中

スマートフォン・タブレット端末でも視聴できます。

千葉県議会中継 検索



アプリ「マチイロ」で「ちば県議会だより」を配信しています。



令和8年2月定例県議会 会期および議事・委員会予定

月 日	議事・委員会予定	開議時間
2月10日（火）	開会	午前10時
17日（火）	質疑並びに一般質問	〃
18日（水）	〃	〃
19日（木）	〃	〃
20日（金）	〃	〃
24日（火）	〃	〃
25日（水）	〃	〃
26日（木）	〃	〃
3月 2日（月）	予算委員会	〃
3日（火）	〃	〃
4日（水）	〃	〃
5日（木）	常任委員会（環境生活警察・農林水産）	〃
6日（金）	〃（総務防災・県土整備）	〃
9日（月）	〃（総合企画企業・文教）	〃
10日（火）	〃（健康福祉・商工労働）	〃
13日（金）	閉会	午後1時

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会でご協議されます。
※傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。

TV … テレビでの生放送を予定しております。

… パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。